

【事務事業調査】

事務事業名	ひとり親家庭医療助成費			予算科目	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				コード	001-03-02-04-005-01-01
担当部課	教育部こどもみらい課	担当	子育て支援担当	事業の分類	既存事業
		係長	鈴木 郁子		

■事務事業の概要

何をどのような方法で実施します(実施しました)か？		どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	H23 事後評価 母子、父子家庭などの親子を対象に、児童が18歳に達した年度の末日まで、病気やケガなどで医療機関にかかった場合の医療費の一部を助成しました。 こども医療費助成制度事務取扱要領の一部改正により平成22年4月1日から県単独公費負担制度の優先順位が引き上げられ、15歳以下の児童についてはひとり親家庭医療費を優先的に受給するようにしました。	医療費の一部を助成することで、経済的な負担を軽減し、心身の健康の向上及びひとり親家庭の福祉の増進を図ることが出来ます。
	H25 事前評価 母子、父子家庭などの親子を対象に、児童が18歳に達した年度の末日まで、病気やケガなどで医療機関にかかった場合の医療費の一部を助成します。 助成金の支払は、申請月の翌月の第四木曜日に指定の口座に振り込みます。	
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
受給資格者への給付率	100%		広報やホームページによる制度の周知や、住民課との連携を図ることにより、ひとり親家庭受給者が漏れることがないように努めます。 平成24年9月現在：母子家庭 213世帯、父子家庭 12世帯、扶養者 2世帯、児童数 324人 H18：1474件 4,347,738円 H21：1586件 4,083,423円 H19：1704件 4,397,519円 H22：2528件 5,608,023円 H20：1796件 4,232,676円 H23：2725件 5,882,378円

■事業費(計画)

【単位：千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 扶助費	6,600	月平均550,000円×12ヶ月
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	6,600	

■事業費(実績)

【単位：千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	6,600		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金	3,300		医療費×1/2
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	3,300		
	差引(一般財源)	3,300		